

JGAP 指導員基礎研修

JGAP 畜産 2022 対応

JGAP の基本的な考え方や取り組み方、農家への導入方法について、実例を織り交ぜながら、学ぶことができる研修です。JGAP 指導員資格を取得するためには、必須の研修となっています。

研修の目的：

- ・GAP の考え方、仕組み、内容を理解する。
- ・JGAP の管理点、適合基準の全項目についてケーススタディーを交えて理解する。
- ・JGAP 指導方法を学ぶ。
- ・JGAP 指導員^{*}の資格を取る。

※団体内部監査員を担当される方には、きわめて有用であり、審査員をお考えの方には必須の資格となります。

日 時：2022 年 12 月 15 日(木) 10:00~17:30 (受付開始 9 : 40~)

2022 年 12 月 16 日(金) 9:00~17:30 (受付開始 8 : 40~)

※会場入り口は、初日 9 時 30 分、2 日目 8:40 分に開錠します。

会 場：宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）乳加工棟セミナー室

講 師：真 智代

定 員：18 名

受講料：49,500 円(税込) (テキスト代、日本 GAP 協会登録料含む)

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしがいお振込下さい。

持ち物：筆記用具、メモ 等

テキストは、研修当日に配布いたします。

昼 食：昼食のご用意はございません。各自ご用意ください。

キャンセルについて：

- ・キャンセルされる場合には、必ず下記のアドレスまで、メールにてご連絡ください。
- ・研修前 4 営業日以降のキャンセルには、キャンセル料（2,200 円）が発生します。

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしがいお振込下さい。

問合せ先： 宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）

TEL: 0985-39-1034 / FAX: 0985-39-8277 / Mail: gap-kenshu@cc.miyazaki-u.ac.jp

連絡事項：

- ・停電や自然災害により、研修を中止せざるを得ない場合についても、来学に要した費用（交通費、宿泊費、食費など）については、受講者ご自身でご負担ください。なお、中止になった際には、別日程にて、対面およびオンラインによる研修を実施させていただきます。
- ・体調不調時には、受講をお控えください。代わりに別日程の研修をご受講いただけます。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。
- ・研修の最後に持ち帰り試験を配布し、解答は郵送もしくはメール添付にて提出いただけます。詳細は当日配布する際にご説明いたします。
- ・試験が不合格の場合、再試験（1 ヶ月以内）を受験いただけます。
- ・出席時間が全体の 90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻・早退はできるだけお控えください。

来場時の注意事項：

- ・原則として、来場前日より偶蹄類（家畜・動物園）と接触しないでください。
- ・他の牧場など偶蹄類のいる場所で使用した靴での来場は避けてください。

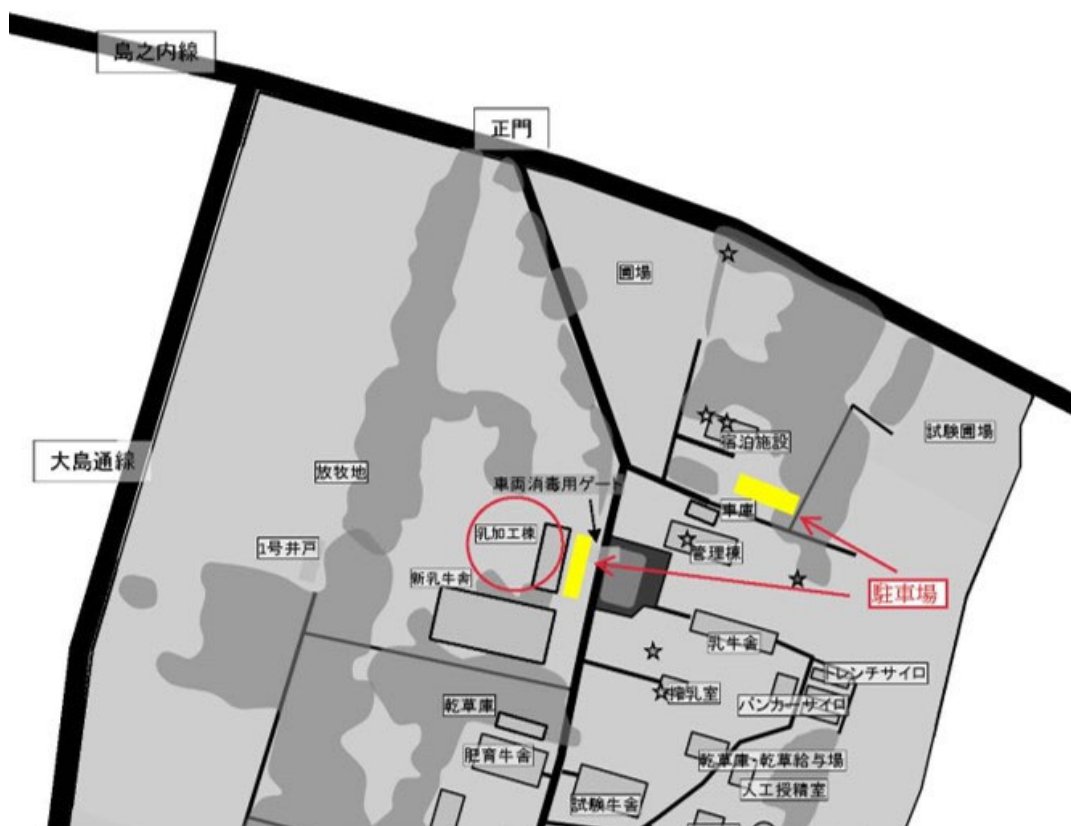
JGAP 指導員基礎研修の概要：

※進行状況により一部変更する場合もございます。

- ・JGAP 実践講座
 - GAP の基礎とその必要性
 - JGAP 認証とは？
 - GAP の導入について
 - 国内外の GAP を取り巻く状況
- ・「JGAP 基準文書の解説（解説・ケーススタディー・グループワーク）」
 - 共通項目（管理点 1～13）
 - L 畜産専用項目（管理点 L1～L8）
 - M 生乳専用項目
 - E 鶏卵専用項目
 - F 自給飼料専用項目（管理点 F1～F5）
- ・JGAP 総合規則
 - 審査・認証について
 - 審査のタイミング、種類、有効期限、申込方法等
 - 消費者向け JGAP マークの表示
- ・質疑応答
- ・試験配布・説明
- ・受講者アンケートの回収

会場案内：

- ・JA 日豊本線 日向住吉駅 徒歩 約 10 分
- ・宮崎空港から車 約 30 分



※お車で来場される方で、他の牧場への訪問に使用した車で来場される場合には、十分に消毒を行ったうえ、ご来場ください。